

1. はじめに

この度は、当社製品をご購入頂き、有難うございました。取付前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けてください。取付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。

以下の警告・注意を無視し、取付けを行った場合、火災・故障・事故の原因となります。当社では一切の責を負いませんのでご注意ください。
また、保証書の内容もよくご確認ください。当製品の取付けを行った場合は、保証規定に同意したものとします。

警告

- 本製品はDC12VとDC24V専用があります。指定以外の電圧では使用しないでください。火災・故障・事故の原因となります。
- 接続部分は、必ず絶縁処理を行ってください。ショートすると、火災・故障・事故の原因となります。
- 本製品の取付けを行う際は、本説明書や当社 Web サイトの資料を参考にし、必ずテスターで確認しながら行ってください。極性や配線先を間違えた場合、当製品や車両装置が故障したり、火災の原因となる可能性があります。
- 園児や職員がつかまつかないように、マットやハーネスをしっかりと設置してください。
- 本製品は防水ではありません。必ず車内の水のかからない位置に設置してください。火災・故障・事故の原因となります。
- 電線の接続方法は、必ず、芯線どうしをはんだ付け、またはその接続品質と同等の方法で行ってください。

注意

- 本製品の取付けや検査等に要した作業費用は、製品の瑕疵の有無に関係なく一切お支払いいたしません。
- 本製品の取付けは、知識・技術のある方が行ってください。
- 本製品の取付けを行う際は、接触不良に注意して配線を行ってください。接触不良が起きた場合は、園児が操作しても反応しない可能性があります。
- 配線・絶縁処理が完了するまで、制御装置にコネクタを接続しないでください。
- 本製品の制御装置からハーネスを抜く場合は、必ずコネクタ部分を持って行ってください。
- 本製品のハーネスは、コネクタがロックするまでしっかりと挿し込んでください。
- マットは折り曲げないでください。故障の原因になります。

3. 製品構成

24V仕様の製品はここに赤線を引いています。



制御装置(青4)
1セット



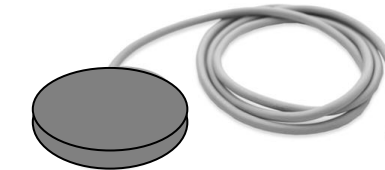
12ピンハーネス
1セット



LED
1セット



メロディスピーカー
1セット



SOS ボタン
1セット



マット(小)
1セット



後部ボタン
1セット



マット・SOS ボタン用
2ピンハーネス
1セット

※ 部品の仕様は、予告なく変更する場合があります。

【お願い】

本装置を設置していただくにあたり、延長するケーブルや両面テープを必要に応じてご用意ください。

4. 配線方法

CN1 白 12ピン

ケーブル線色	説明
① 黒	ボディアースへ接続。
② 赤	常時電源へ接続。
③ 緑	ホーン出力。車両ホーン線に接続。
④	
⑤	
⑥ 紫/白	SOS ボタン用アース。延長して SOS ボタンの片側に接続。
⑦ 白	後部ボタン用アース。延長して後部スイッチの接点の片側に接続。
⑧ 橙	後部ボタン入力。延長して後部スイッチの接点の片側に接続。
⑨ 茶	SOS ボタン入力。延長して SOS スイッチの接点の片側に接続。
⑩ 灰	未使用の線です。絶縁してください。
⑪ 黄	IG または ACC 電源へ接続。
⑫	

CN2 青 2ピン

ケーブル線色	説明
① 黒/白	マット入力。延長してマットの片側に接続。
② 黒	マット用アース。延長してマットの片側に接続。

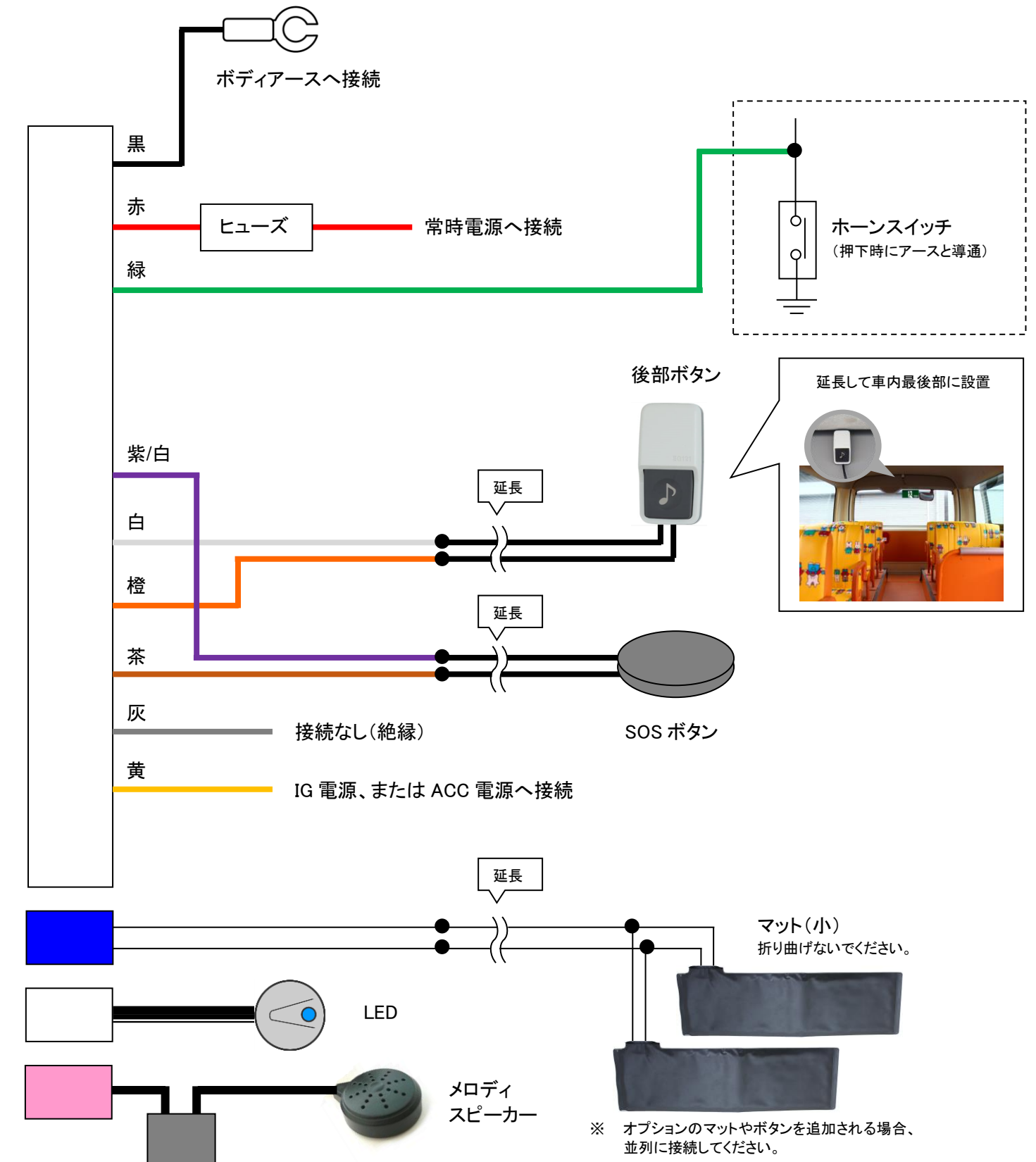
CN3 白 2ピン

LED スキャナを接続

CN4 桃 2ピン

メロディスピーカーを接続

基本結線図



【重要】

当社Webサイトで車種別配線資料を閲覧できます。
必ず当社Webサイトの資料に従って配線してください。



https://cepinc.jp/chumon/school_bus/sbp00_haisen.html

※本体に付属する取説にはここにパスワードが記載されています。

各部品の設置イメージ



マット



SOS ボタン



LED



メロディスピーカー

警告

- 本製品は園児の置き去りを完全に防止するものではありません。(監視中、マットを踏まなかったり、SOS スイッチを押さないなど)
- 本装置を使用中、マットが剥がれたり、ハーネスが露出した場合、園児や職員がつまずいて怪我をする可能性がありますので、すぐに修理してください。
- 電源スイッチは、車検や整備の時以外は OFF にしないようにしてください。
- クラクションが鳴っている状態で長時間放置すると、車両のバッテリーが上がる可能性があります。
- 本装置の故障を早期発見するために、必ず、後述する「装置の点検」を頻繁に行ってください。

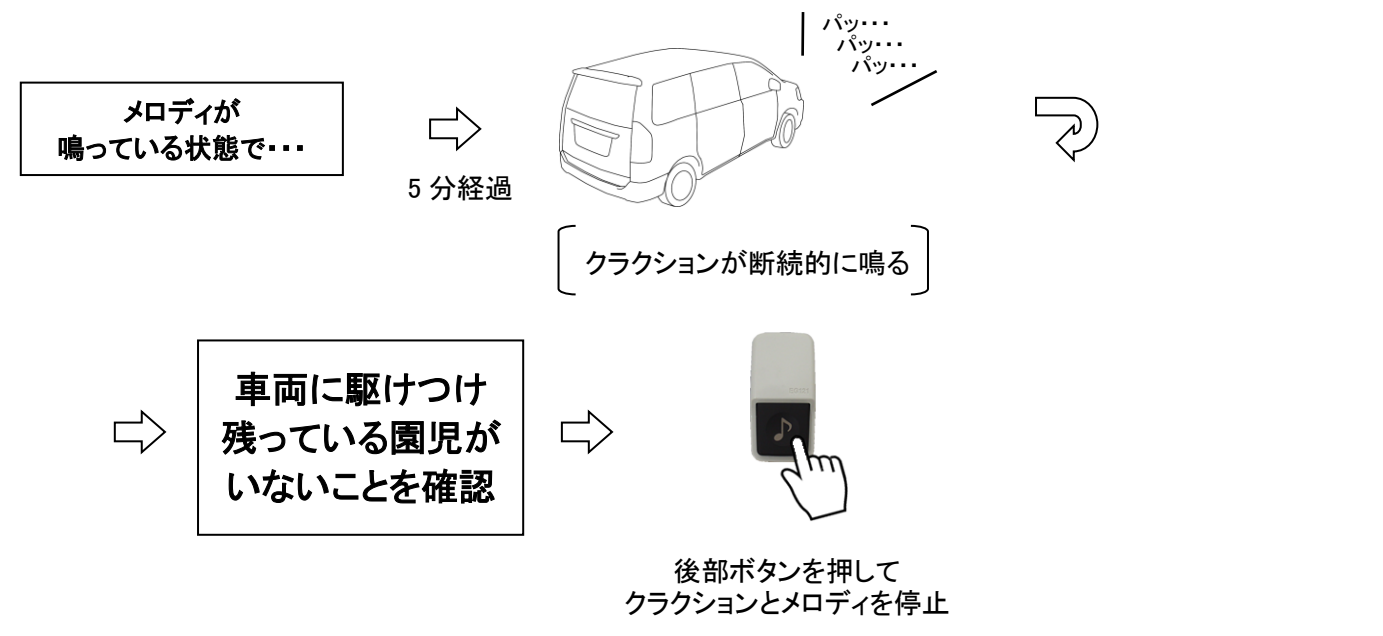
置き去り防止機能

職員がエンジンを停止すると、車内に自動的にメロディが再生されます。職員が車内の最後部に設置したボタンを押さないと、メロディは止まりません。職員がバスの最後部まで必ず行くことで、すべての座席の確認をする仕組みです。



【注意】
ボタンを押してから座席の確認をする場合は、必ず3分以内に行ってください。後部ボタンを押してから3分後に監視が始まり、マットを踏むとクラクションが鳴ります。

【参考】 後部ボタンを押さずに5分経過すると、クラクションを断続的に鳴らして警告します。



置き去り監視機能

万が一、園児が車内に置き去りにされた場合、設置されたマットを踏んだり、SOS ボタンを押すと、車両のクラクションが鳴り(SOS のモールス信号)、周囲に異常があることを知らせます。

※ 異常を検知した場合、10秒間、クラクションが断続音で鳴り(警告)、間もなく SOS のモールス信号で鳴ることを知らせます。



置き去り監視 スタート

- 次のいずれかで置き去り監視が始まります。
- ・後部ボタンを押してメロディ停止後、3分経過
 - ・エンジン停止後、5分経過

置き去り監視 終了

エンジンを始動すると、置き去り監視が終わります。

【重要】
園児を乗せる場合は、必ずエンジンを始動してください。エンジン停止状態でマットが踏まれると車両のクラクションが鳴ります。

置き去り監視を一時的に OFF にする

エンジン停止中に後部ボタンを10秒以上長押しすると、製品の機能を一時的に OFF にできます。エンジンを始動すると再び製品の機能が有効になります。



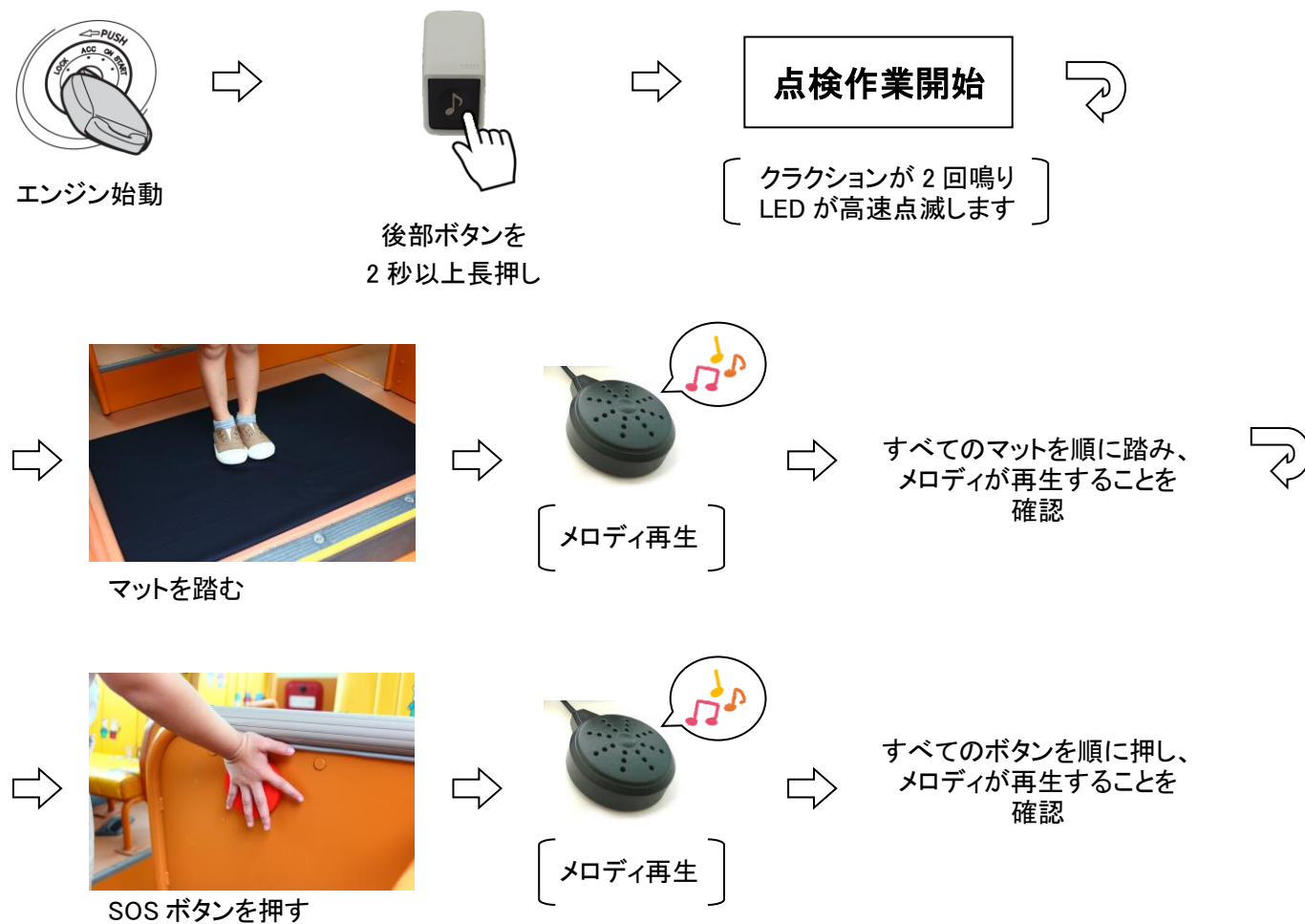
装置の点検

装置に異常が無いことを点検します。

【重要】

職員の方は、本装置の故障を早期発見するために、毎日、園児を乗せる前に装置を点検してください。

装置の点検方法



【重要】

- 次の場合は、早急に取付業者の方に相談してください。
- ・後部ボタンを2秒以上押してもクラクションが鳴らない
 - ・マットを踏んでも、メロディが再生されない、または止まらない
 - ・SOS ボタンを押しても、メロディが再生されない、または止まらない

装置の点検終了

次のいずれかの操作でクラクションが2回鳴り、装置の点検が終了します。

- ・後部ボタンを押す
- ・エンジンを停止する（この時は、置き去り防止機能は動作せず、メロディは鳴りません。）

※ 30秒間点検作業しない場合も、自動的に終了します。

LED・メロディスピーカー・クラクションのまとめ

	LED	メロディスピーカー	クラクション
エンジン始動中	消灯	-	-
メロディ再生中	点灯	再生	-
監視中	点滅	-	マットを踏む、またはSOSボタンを押すと鳴る(SOS)
一時OFF中	消灯	(開始時に3回ブザー音)	(開始時に3回鳴る)
点検作業中	高速点滅	マットやSOSボタンを押すと再生	(開始時と終了時に2回鳴る)